

屋久島電工（株）に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、屋久島電工株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：下泉学、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、昭和 27 年に屋久島の水力資源の開発利用を目的に設立され、水力発電で生み出した電力の島内供給と、国内で唯一の炭化ケイ素の製造を行っています。炭化ケイ素は耐火材や研磨・研削材として使用される他、ディーゼル自動車用排ガス除去装置材料等の環境関連分野や、ファインセラミックの原料として半導体関連分野にも用途が広がっています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 救急救命講習を毎年開催し、屋久島事業所の全従業員が救命救急講習を修了していることや、非常時の連絡通信手段の複数確保や備蓄品の整備を開始するなど、初動対応の円滑化に資する施策を実施している点
- (2) 地域を支えるインフラ事業者としての社会的使命や顧客の代替可能性等を勘案しながら重要業務を見直し、事業継続計画の整備に取り組んでいる点
- (3) 部署別のリスク評価を半期ごとに実施し、リスクに対する被害想定を踏まえた、戦略在庫の確保や、サプライヤーを複数選定する等の戦略を有する点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 6 部

電話番号 03-3244-1730